

## B&Gプランを推進する提言(案)

一、自然体験活動を実践する「指導員の養成」と「B&G指導者会の設立」推進  
環境教育も指導できる「B&G指導員」を積極的に養成し、また、多くの人材・指導者を必要とする自然体験活動を促進するため「B&G指導者会」設立を推進しよう。

### 一、地域と学校との連携強化

地域の自然や、子供たちの知性と感性を育む、学校と連携した事業や、BGプール・学校プールで、安全教育「着衣泳」「カヌー・ヨット教室」を推進しよう。

### 一、海洋性レクリエーション事業の推進

海洋基本法にも謳われている「国民の海洋への理解促進」に繋がる海洋性レクリエーション事業の推進のため、海・自然の体験、集団生活から自立心や協調性を学ぶ体験事業へ積極的に参加しよう。

### 一、親子・家族の絆の推進

自然に親しみ親と子が共に汗をかき、協力して達成感を得る“親子ふれあいキャンプ”など、親と子の絆を深める事業を推進しよう。

### 一、海洋センター・クラブの活用

自然体験活動、安全教育などを実践する拠点である、「海洋センター・海洋クラブ」を活用し、子供や地域の住民が参加できるように、活動を積極的に支援しよう。

### 一、「水の事故ゼロ運動」の推進

日本全国での“自然体験活動”と“水の安全教育”の更なる推進のため、市町村長が一致団結し、未来を担う青少年の健全育成に努める

2013年11月27日  
第10回B&G全国教育長会議

第10回

# B&G全国教育長会議

～ブロック幹事・道府県代表者～



子供たちの健やかな成長を目指して～学校・地域・家庭の連携を考える～

2013年11月26日(火)・27日(水) 日本財団ビル2F会議室

(1日目) 11月26日(火)

第1部 14:00～

1. 主催者挨拶 B&G財団 会長 梶田 功
2. 来賓挨拶・来賓紹介
3. 基調講演  
「教育再生は 家庭・家族の再生から」 明星大学 教授 高橋 史朗 様

休憩

第2部 15:25～

4. 正副会長挨拶
5. B&G財団からの報告
6. 教育長事例発表
  - まちぐるみで子どもを守り育てる社会教育の推進 北海道砂川市 教育長 井上 克也 様
  - 地域ぐるみで育てる心豊かな子どもたち 福島県柳津町 教育長 目黒 健一郎 様
  - 地域とともにある学校づくり 山梨県甲斐市 教育長 加々美 英 様
  - 学校とB&Gの連携が育む生きる力 愛媛県久万高原町 教育長 松岡 廣 様

交流会 17:15～

(2日目) 11月27日(水)

7. ブロック事業の報告
8. 自由討議「子供たちの生きる力を育む『体験活動』の推進について」
9. B&G全国教育長会議「提言」



## ご挨拶 「第10回B&G全国教育長会議開催にあたり」



ブルーシー・アンド・グリーンランド財団  
会長 梶田 功

本日は、第10回「B&G全国教育長会議」を開催いたしましたところ、公務ご多忙のなか、全国10ブロックの連絡協議会および44の道府県連絡協議会を代表して、45名の教育長様をはじめ、ブロック担当者の皆様にもご出席いただき、B&G財団を代表して厚くお礼申し上げます。

また、ご来賓として日本財団をはじめ、ポートルース関係団体のご代表の皆様、またB&G財団の評議員の皆様などにご臨席を賜りましたことに心よりお礼申し上げます。

さて、この「B&G全国教育長会議」は、教育行政のトップである皆様にお集まりいただき、今日的課題を話し合うことで、青少年の健全育成に寄与するとともに、ブロック連絡協議会の活性化を図ることを目的に開催し、今年で10回目を数えます。

現在、国では「経済再生」と並ぶ最重要課題に「教育再生」を掲げておりますが、喫緊の課題である「いじめ」への対応として、命の尊さを知り、他者への理解や思いやりなどを育む道徳教育の重要性が改めて浮き彫りになりました。また、新学習指導要領に明示されるとおり、家庭や地域をはじめ、社会全体でその意識を共有し、それぞれの立場から子供の成長に関わり、支える体制づくりが必要とされています。このことから、地域コミュニティの拠点施設にもなっている海洋センターの役割はますます重要になってくると思われまます。

今回の会議は、「子供たちの健やかな成長を目指して～学校・地域・家庭の連携を考える～」をテーマに開催いたします。

第一部では、「教育再生は 家庭・家族の再生から」と題し、毎回参加者の皆様から強いご要望のある明星大学教授であり、臨時教育審議会 専門委員の高橋史朗先生による基調講演を頂きます。

第二部では、情報提供として、4名の教育長様から学校・地域・家庭が連携した各自治体での具体的な取り組み事例をご紹介します。

また、二日目にはブロック事業の発表や、「子供たちの生きる力を育む『体験活動』の推進」について自由討議を行い、皆様の情報交換の場としていきたいと考えておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

おわりに、B&G財団では今後とも「健康で豊かな地域社会」の実現に向け、自然体験などを通じた「青少年の健全育成」、幼児から高齢者までの「健康づくり・人づくり」を推進してまいりますので、教育長の皆様には、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

## ご挨拶 「第10回B&G全国教育長会議開催にあたり」

B&G全国教育長会議  
会長



栃木県那須烏山市 教育長  
池澤 進様

全国の教育長及び担当者の皆様方におかれましては、常日頃から学校教育及び青少年の健全育成等にご尽力をいただき、心から敬意を表します。

本日の「全国教育長会議」では、教育再生に関する基調講演や事例発表がございますので、皆様方により一層理解を深めていただくとともに活発な意見交換が行われますことをご期待申し上げます。

副会長



高知県津野町 教育長  
川上 一郎様

今や「教育界」はたいへん大きな改革期にあって、私達、身を寄せるものとしては「俎上の鯉」にも似た心境ではないでしょうか。

ともあれ、日々肅々と国を愛し支える構成員となれるような人材を育成しなければなりません。共に頑張りましょう。

副会長



岩手県普代村 教育長  
熊坂 伸子様

「子どもたちの健やかな成長を目指して」本村では地域の教育力はまだまだ健在ですが、家庭の教育力の低下は大きな課題です。今回の会議を機に、学校と地域と家庭の連携について改めて考え、皆様と協議を深めて、今後の教育行政に役立てたいと願っております。

## 基調講演 「教育再生は 家庭・家族の再生から」



明星大学教授/玉川大学大学院 講師  
高橋 史朗氏  
(たかはし しろう)

【経歴】1950年 兵庫県たつの市生まれ。

早稲田大学大学院修了後、スタンフォード大学フーバー研究所客員研究員。

臨時教育審議会(政府委嘱)専門委員、国際学校研究委員会(文部省委嘱)委員、神奈川県学校不適応(登校拒否)対策研究協議会専門部会長、青少年健全育成調査研究委員会(自治省委嘱)座長を経て、現在、明星大学教授。

<兼任>

玉川大学大学院講師、感性・脳科学教育研究会会長、師範塾会長、埼玉師範塾理事長、日本仏教教育学会理事、日本健康行動科学会理事、親学推進協会会長、日本家庭教育学会常任理事、男女共同参画会議議員

### 著書紹介

『主体変容の教育改革』(MOKU出版)ほか多数の著書を執筆されています。

『主体変容の教育改革』(MOKU出版)



『脳科学から見た日本の伝統的子育て一発障害は予防、改善できる』(モラロジー研究所)



### B&G人的ネットワーク強化事業

各階層ごとに開催される会議により、B&G財団と「海洋センター」所在自治体との人的ネットワークの強化に努める。

#### 「B&G全国サミット」

対象：市町村長・教育長



平成15年度から5回実施。延べ836名の首長様をはじめ2,971名が参加。平成24年度は、首長204名、副首長33名、教育長171名など、合計670名が参加。平成23年度から毎年実施。

#### 「B&G全国教育長会議」

対象：道府県連協代表教育長・ブロック幹事教育長・担当者



平成14年度から9回実施。44道府県から延べ582名の教育長様等が参加。平成23年度から「ブロック幹事会議」の内容も盛り込み開催。第9回では、副会長1名の退任に伴い、岩手県普代村 熊坂伸子教育長を副会長に選任。

#### 「B&G全国指導者会総会」

対象：B&G資格所有者・海洋センター担当者



平成21年度に全国17,000人の「B&G指導者」により設立。設立総会には600名を超える指導者が参加。平成25年1月26日に「第二回B&G全国指導者会総会」を開催。未来を担う子供たちのために、更なる連携協力を図ることで全会一致。